

令和8年度
大阪教育大学
大学院教育研究科（修士課程）
高度教育支援開発専攻
〔教育ファシリテーションコース〕

受験票

受験上の注意事項

（教育ファシリテーションコース）

| | |
|------------------------|--|
| 受験番号 | ※ |
| 領域 | <input type="checkbox"/> 教育イノベーション開発領域 <input type="checkbox"/> 地域教育・芸術支援人材高度化領域 <input type="checkbox"/> 健康・安全教育高度化領域 |
| 氏名 | フリガナ |
| 生年月日 | 年 月 日 生 |
| 専門科目（地域教育・芸術支援人材高度化領域） | |
| 地域教育・音楽・美術 | |

| | |
|--|-----------|
| 写真 | (4cm×3cm) |
| ①上半身脱帽正面をきで 3ヵ月以内に撮影した ものを使用すること。 ②写真票と同一のものである こと。 ③写真の裏面に氏名を記入す ること。 | |

- 本受験票は、試験当日、必ず持参すること。
なお、試験室では机上に置いて監督者の照合を受けること。
受験票を忘失した場合は、試験場実施本部へ申し出て、その指示に従うこと。
- 試験当日は、試験開始時刻30分前までに試験場に到着し、試験開始時刻15分前までに試験室へ入室すること。
また、口述試験・実技試験を受験する時は、それぞれ指定された場所へ、指定された時刻までに集合すること。
- 試験開始時刻に遅れた場合は、試験室監督者の指示に従うこと。
なお、試験開始時刻後30分以内の遅刻に限り、受験を認める。
- 机上には、筆記用具等受験に必要なもの以外は置かないこと。
受験上必要なない所持品は監督者の指示する場所に置くこと。
なお、携帯電話等は試験室に入る前に電源を切り、かばん等に入れておくこと。
- 試験中は、監督者の指示に従い、質問・体調不良等が生じた場合は挙手すること。
- 解答用紙等には受験番号を誤りなく記入すること。
- 試験終了後、試験問題冊子等は持ち帰ること。
- 監督者の指示が聞き取れないことがあるので、耳せんの使用は認めない。
- 試験中に不正行為等があつた者に対しては受験を停止し、かつ、すべての試験を無効とする。

| |
|---------------|
| 入学試験場 |
| 大阪教育大学柏原キャンパス |

- 注1) ※印欄は記入しないこと。
 注2) 受験上の注意事項を事前に確認しておくこと。
 注3) 受験票は入学手続の際に必要となるので大切に保管すること。